

第2回 (仮称)子ども憲章検討懇話会 議事資料

令和6年5月31日(金)

北九州市子ども家庭局



○ 本日の流れ



- 1 第1回懇話会における構成員意見の整理
- 2 意見を踏まえた「(仮称)子ども憲章」の方向性
- 3 盛り込む内容（深掘り） 《本日の主な論点》

1 <主な意見> 主体・目線

- ① 視点としては「大人から大人」でいいと思う
- ② 「周りから親へ」とか「親から周りへ」のような一方通行になってしま
うと共感が得られにくくなる
- ③ 子育て最中の親や、子どもと接する機会の多い一般市民、地域活動を
なさっている方など、広く伝わるようなものがいい
- ④ 将来的に根付くことを考えると、小学生や中学生にもほんわか伝わる
ことが大事

1 <主な意見> 盛り込む内容①

- ① 余裕を持てる言葉や、温かくなる言葉など、子育てしている親が聞いてほんわかになれるようなものがいい
- ② 子どもや子育て中の方を見守る「温かいまなざし」や、厳しいと思う言葉でも実は奥が深いなど、肌で感じる北九州市の良さを入れていきたい
- ③ 「子育てって楽しいよ」「子どもって素敵だよね」ということがみんな
で共有できるようなプラスのイメージの言葉がいい
- ④ 子育て中の方や周りの方も心が救われるような言葉が並ぶといい

1 <主な意見> 盛り込む内容②

- ⑤ 子どもが受け取ったとしても、同じように柔らかくイメージしてもらえるような、大人も子どもも、どちらも同じ気持ちになれる言葉だとい
- ⑥ 聞いて心がほわっとするような、子育てにプラスのイメージがもてるようなものがいい
- ⑦ 「子どもってこんなもんだ」「みんなで育てよう」のような親に対して共感して寄り添うような言葉がいい
- ⑧ 大人に対して「あなただって前は子どもだっただろう、思い出そうよ」みたいなニュアンスを伝えたい

1 <主な意見> 盛り込む内容③

- ⑨ 「こうあるべきだ」とか「こうしなくちゃいけないよ」という言葉や表現になってしまふときつい
- ⑩ 「みんなでやろう」みたいな感じがいい
- ⑪ 「寄り添う」とか「共感」というキーワードからすると、歌の歌詞の一節みたいな表現の仕方もあるのではないか

1 <主な意見> 全体の構成

- ① 前文、本文の二部構成を基本とし、キャッチコピーなど広く浸透させるための工夫をする
- ② 広がるためには、まず一つ大きなキャッチコピーがあって、その下に細かい条文が入るような形がいいのではないか